



中等教育サービスエリア 28 の事務局の発表 (OSESА 28)  
タイトルは「OSESА 28 の運営における完全性の意図」です。

.....  
基礎教育委員会の事務局は、2014 年 9 月 12 日 (B2557) に基づき、国家財政管理の促進に関する倫理的で透明性の高い管理の重要性に注目している。(Prayut Chan-O-Cha 総理大臣)

そして、国家機関の汚職防止に関する完全性と透明性評価 (ITA) のマニュアルだけでなく、OSESА 28 の実績基準と倫理的懸念に基づく政府部門の汚職防止にも並行して注目している。

OSESА 28 は、透明性、不正行為への対応、汚職のない公演、組織の倫理と道徳性に関する問題を扱う 4 カ年計画 (2016~2019 年) における汚職の防止と抑制に関する実践的計画を実現し、倫理と道徳性と内部のコミュニケーションを通じ、OSESА 28 下のすべての役人と人員の行動を保証します。

これは社会のニーズを満たし、社会の人々のために信頼できる代理人となり、OSESА 28 は、さらなるパフォーマンスの改善を考慮に入れるために、標準的なパフォーマンスと比較して、彼らの責任に基づいたパフォーマンスを期待します。

私は、OSESА 28 の管理者として、OSESА 28 のすべての職員と個人が州の利益を維持する為に道徳と透明性に基づいて、タイ人の質と平等への正義の為に彼らの仕事が効率的で効果的になるように促進し、サポートします。

私は、OSESА 28 が、「Thainess に基づく質の高い、世界レベルの基準を持つタイの基礎教育であるというビジョンに照らして、準備が整った透明性ある国家機関になることを確認します。

私は内務省の汚職防止と抑圧に関して、既存の責任に対する意識と気付きをもって私の同僚に私の意思を伝えたいと思っています。

そして、最愛の王ラーマ IX 王を偲んで善行を行い、タイの人々の利益になるように、それらを維持していきます。

OSESА 28 のすべての管理者を代表して、私は透明性の原則に基づいて教育を誠実に管理することを発表したいと思います。

私は社会的信念の創造に責任を負う準備ができています。

OSESA 28 はあらゆる種類の汚職に遭遇する強い意図を持っており、OSESA 28 の制定に次の公演を通じて持続可能なホワイト政府機関になることを固執する。

1. 法律、規則およびルールに従ってすべての段階を完全に厳格に行い、関係する職員が法律、規則および割り当てられた規則の下で手助けを行うことを促進します。

2. 道徳感において、個人的な特権と大衆の利益の間で、どのようにそれらを運営するかを知るために、汚職に対する気付きを想像します。

同様に倫理意識と強力な内部チェックを用い、バランスと効率を養います。

3. 社会的制裁の手段を用いて、汚職行為を拒絶し、汚職自体を拒否すること。  
OSESA 28 下の関係者に汚職を恐れさせること。

4. OSESA 28 の下にある教育機関や学校の学習者に、汚職による被害や汚職に気付く意識を養う。

5. 実施と協力活動の指針。

5.1 第3段階（201702022）における汚職の防止と抑制に関する国家戦略の推進を調整し、協力する。

5.2 OSESA 28 のすべての機関が汚職防止と抑制においてネットワークとして協力すること。

5.3 調査と研究の協力、汚職の防止と抑制に関する知識の収集。

5.4 第3段階(2017-2021)の汚職の防止と抑制に関する国家戦略に関する知識を、OSESA 29 の下にある学校管理者、教師、教育関係者への道徳性の促進に関する全てのガイドラインのレベルでの教育管理の実施において、知識と理解を得るための協力と一緒に。

5.5 教育行政官、学校運営者、教育関係者などを含む全国の教育関係者に汚職に関する注意喚起と確認を協力して実施する。

5.6 段階 3 (2017-2021) における汚職の防止と抑制に関する国家戦略に基づいて指定された機関の道德と透明性の測定に関する指標を共同で構築する。

5.7 汚職の防止と抑制に関するネットワーク作りの実施を支援するために、教育チャンネルを作り、知識の普及と公的な関係性を協力して構築します。

5.8 受けたアドバイスや言及された協調実施のモニタリングや評価を含むガイドラインの勧告に協力します。

5.9 究極の能力で、あらゆる種類の汚職の予防と抑制に関する他のタイプの実施に参加する。

それに応じて考慮されることが発表されました。

2018 年 3 月 15 日付け



(Mr. Phatthasat Masakul)

ディレクター 中等教育サービスエリア事務所 28